

## JCMA 報告

## BAUMA CHINA2006 出張報告

業務部

出張者：天野国際業務担当部長

出張期間：2006年11月19日（日）～26日（日）

出張先：中国 上海市

出張目的：第3回 BAUMA CHINA 展示会（2006年11月21日（火）～24日（金）4日間）にブースを設け協会・研究所の紹介及び CONET2008 の広報宣伝活動を行った。

### 展示会概要

施設：上海新国際博覧中心（SHANGHAI NEW INTERNATIONAL EXPO CENTRE）にて開催。

会場面積：150,000 m<sup>2</sup>（屋内 46,000 m<sup>2</sup>，屋外 104,000 m<sup>2</sup>）

出展者数：1,088 社／中国 732 社（国内企業 505 社，海外進出企業 227 社），海外企業 356 社

来場者数：80,000 人以上

### 展示会の様子

今回の展示会は前回（2004年）に比べ、面積で約1.5倍、出展者数で約1.5倍、来場者数で約1.6倍と飛躍的な拡大を示し、BAUMAの実力を示したものと言える。

会期中は最終日を除き連日の雨にも係らず、初日から多数の来場者が訪れ、特に屋内展示は非常な混雑を呈していた。

今回は特にヨーロッパを中心とした国家パビリオンの進出が目立ち、各国とも大きなスペースを占めて展



会場受付風景



屋外展示風景

示を行っていたのが印象的であった。

（参考）国家パビリオン一覧

英国、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、韓国、米国の8カ国



ドイツ パビリオン



イタリア パビリオン

協会ブースにも多くの来場者が立ち寄り、目立った点は、中国人来場者からは、協会の会員になる為の質問が多かったことである。中国の人が日本からの情報を入手しようとする為と思われるが、前回にはなかった質問で、それだけ彼らの関心が高まってきたと言えよう。海外来場者はアジアとヨーロッパが目立った。特にインド系の来場者が多く、彼らは CONET への質問が目立っていた。少しずつ CONET の知名度も浸透し始めた感がある。

一方、今回の展示会には、CAT、CASE の出展が無く、これは今年5月に北京で開催された CONEXPO ASIA の影響が影を落としている。

CONEXPO の進出以降、中国では2年の間に3回の建機展が開催される状況となっている。

(BAUMA CHINA, BICES, CONEXPO ASIA)

各出展者はこの対応に苦慮しており、日本の建機工も含め、BAUMA 主催者に CONEXPO との調整を促す意見が出されている。3回の実施では出展者の出費負担増大や、出展者が分裂出展をすれば来場者は全ての機械を見ることが出来なくなり、彼らの期待を裏切ることとなる。

中国の展示会市場は混乱しており、今後の対応が注目される。

### 展示会での成果

今回は主催者の BAUMA CHINA、協同主催の CNCMC、CCPIT をはじめ、すでに協力を行っている各国の展示会主催者トップと話し合いを持つことが出来た。

また、懸案であった INTERMAT との話が出来、2003年以降中断されている CONET とのブースバータを次回以降進めることで合意した。

これで世界の主な建機展との協力関係は全て整ったと言える。今後の CONET のプレゼンスを高めるのに有効な結果となった。

### その他

今回出展している日本企業（現地法人を含む）35社のブースを訪問し、協会の紹介、次回 BICES での日本パビリオンへの出展協力要請、次回 CONET への出展要請などを行った。

JICMA

## 平成 18 年度版 建設機械等損料表

### ■内 容

- 国土交通省制定「建設機械等損料算定表」平成 17 年度最新改訂に基づいて編集
- 各機種の燃料消費量を掲載
- 損料表の構成を解説
- 機械経費・機械損料に関係する通達類を掲載
- 各種建設機械の構造・特徴を図・写真で掲載

■ B5 版 約 600 ページ

■ 一般価格

7,700 円 (本体 7,334 円)

■ 会員価格 (官公庁・学校関係含)

6,600 円 (本体 6,286 円)

■ 送料 沖縄県以外 700 円

沖縄県 450 円 (但し県内に限る)

(複数お申込みの場合の送料は別途考慮)

### 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 (機械振興会館)

Tel. 03 (3433) 1501 Fax. 03 (3432) 0289 <http://www.jcmanet.or.jp>